

項目	No	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	ご意見	改善
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか (※基準…児発管1名・職員2名)	7	6	0	0	先生方の入れ替わりが多いのが心配	年度末に数名退職されましたが、2・3月に向けては補充し引継ぎをしながら支援の質の確保を行い、新たな体制を築いてまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	4	0	0		利用者の中に身体的な障害がある子どもが主だっていないため、今の段階では、トイレの入口以外はバリアフリーの対策をしていません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10	1	2	0		日頃のスタッフ間の情報交換を密にしたり、保護者様とは面談時にニーズを聞き取り、具現化したいと考えております。
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	11	2	0	0		外部講師を頻繁に招き、力を入れているところです。(リズムトレーニング、アート、バルシューレ、パソコン、英語等)ただ、利用者の様子や理解度によっては、十分な活動になっていないことも現状としてあります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	5	1	0		事業所が主体となる交流はなかなか実現できておりませんが、イベントに参加して、一緒に活動することはできると考えております。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	2	1	1		利用負担に関しましては、年度も替わることから、改めて連絡する予定です。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	2	1	0		連絡帳を中心として、本人の良かったところや取り組んだ際どういう感じだったかについてお知らせしているところです。毎回保護者や利用者のニーズに合致しているかについては、難しいところです。
	⑨	保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2	1	0		家庭支援センターや相談支援事業所などの施設もあることから、中心となって負いませんが、要望があれば真摯に向き合いたいと思っています。
	⑩	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	4	4	4	1		日頃の活動の件に関しましては、随時受け入れておりますが、主体となって保護者会を企画するまで至っておりませんでした。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	4	0	0		日頃から、さまざまな保護者様や利用者の要望に配慮できておりませんことを申し訳なく思っております。少しでも利用者の成長に寄与できればと思っております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	3	1	0		利用者の保護者様との連絡は一本化されておりますが、責任者が休日の際には滞ることもあるため、職員間のやりとりを密にしていきたいと思っております。
	⑬	定期的におたよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	0	0		基本的には、掲載可能な利用者全員を画像として載せる配慮は行っております。
非常時の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	12	1	0	0		
	⑮	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	5	0	0		周知・説明は足りなかったと思っております。避難訓練や手洗い・うがいについては日ごろの活動の1つとしてとらえていることもあり、緊急時にパニックにならないよう指導を継続していきます。
満足度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2	2	0		高盛教室では、年度末になってようやく避難訓練の準備ができ実施に至りました。ご心配をおかけいたしました。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7	5	1	0	人数が少ないときは喜んで行っている。しんどそうな時もある。	2月より、合同での受け入れとなって単純に利用者が倍になっているため、静かな雰囲気をなかなか創出できていない現状は大変申し訳ございません。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7	4	1	1		専門的な知識を持つスタッフの継続的な雇用に加え、日々の業務をスムーズに行っていくよう今後も務め、利用者のニーズに応じて行きたいと思っております。

項目	No	チェック項目	評価			改善目標、工夫している点など
			はい	どちらかといえば	いいえ	
環境 / 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	年度末に減数が見込まれたため、代表を通じて雇用を創出していただき、人員確保をした。
業務改善	③	事務所の設置等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0	5	0	業務の多さから、勤務時間外の活動としての位置づけになってしまい、手が付けられていなかった。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	0	児発管については、研修の機会が多く与えられたが、その他職員の研修の充実は難しかった。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	0	0	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援尾検証・改善に繋げているか	5	0	0	
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0		
関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	2	0	常に利用者の人数に応じた支援体制を取っている。しかし、個別サポート児童につきっきりで周りを観察する余裕がない職員もいるため、さらに厚めにしていく必要性を感じている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	何事か怒らない限りにおいては、服薬中心の支援になっている。1年間救急車を呼ぶ怪我などがなかったのは幸いであった。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	主に相談員との関わり、見学時のモニタリングが中心となっている。個別支援会議などを通じて必要性に応じて今後も関わっていききたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	0	中学生以上の利用が現状ないため、利用者がこの過程に至っていない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	大きく関わっていることがないため、直接指導等は今年度はなかった。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	0	企画等、なかなか踏み切れることはさらなる職員負担となるため控えていた。
	㉗	（地域自立支援）協議会等への積極的に参加しているか	3	2	0	会議の参加については、職員負担になることも考えているため、都度児発管中心で行っていく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	3	2	0	連絡は密にとっているが、保護者のニーズになかなかこたえられていない現状の改善の必要性も大きく感じている。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	利用者の保護者についてはこちら側も非常にナイーブに接する必要がある。家庭への指導を含めた保護者への提言は、個別支援計画の面談時が最適であると感じている。
	⑳	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	0	茶話会の開催等、行事にぶつけて案内をすることを今後計画していきたい。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
非常時	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等開かれた事業運営を図っているか	2	1	2	特に週末は地域に出たり、地域の施設で活動することにより、子どもたちの様子や地域への貢献も含めて啓蒙する機会はあると感じている。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	0	周知は足りないように感じている。ただ、人命の確保を第一に意思統一を図っている。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	0	毎年、厚生労働省からのビデオ研修や自治体の研修を通して情報の蓄積・更新は行っている。

の 対 応	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	利用者が押さないため、まだ拘束をする段階まで行かないというのが実情であるため、会議の中では主だって出てくる内容にはなっていない。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	保護者からの利用者の食歴を鑑みて判断したり、利用者本人の意思を尊重して進めている。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	